

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-509174(P2005-509174A)

【公表日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-014

【出願番号】特願2003-544178(P2003-544178)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/50 (2006.01)
A 6 1 K 31/7088 (2006.01)
A 6 1 K 39/395 (2006.01)
A 6 1 K 45/00 (2006.01)
A 6 1 K 48/00 (2006.01)
A 6 1 P 3/06 (2006.01)
A 6 1 P 7/02 (2006.01)
A 6 1 P 9/00 (2006.01)
A 6 1 P 9/04 (2006.01)
A 6 1 P 9/10 (2006.01)
A 6 1 P 9/12 (2006.01)
A 6 1 P 11/00 (2006.01)
A 6 1 P 11/06 (2006.01)
A 6 1 P 13/12 (2006.01)
A 6 1 P 35/00 (2006.01)
C 1 2 Q 1/02 (2006.01)
C 1 2 Q 1/68 (2006.01)
G 0 1 N 33/15 (2006.01)
A 6 1 K 38/55 (2006.01)
C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/50 Z N A Z
 A 6 1 K 31/7088
 A 6 1 K 39/395 D
 A 6 1 K 39/395 N
 A 6 1 K 45/00
 A 6 1 K 48/00
 A 6 1 P 3/06
 A 6 1 P 7/02
 A 6 1 P 9/00
 A 6 1 P 9/04
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 9/12
 A 6 1 P 11/00
 A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 13/12
 A 6 1 P 35/00
 C 1 2 Q 1/02
 C 1 2 Q 1/68 A
 G 0 1 N 33/15 Z
 A 6 1 K 37/64

C 1 2 N 15/00

A

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

脂質レベルを調節し得る候補化合物を同定するための方法であって、

i)

a) 配列番号2のアミノ酸配列と少なくとも95%同一なアミノ酸配列を含むポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；

b) 配列番号1または配列番号3のヌクレオチド配列を含む核酸と少なくとも95%同一なヌクレオチド配列を含む核酸分子によりコードされるポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；

c) 配列番号2のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド；および

d) 配列番号1または配列番号3に示されるヌクレオチド配列によりコードされる、ポリペプチド；

からなる群より選択されるポリペプチドを発現する細胞を使用して、脂質ローディングアッセイを実施する工程；ならびに

i i) 該細胞を、試験化合物で刺激する工程；

i i i) 該試験化合物が脂質蓄積を調節するかどうかを、決定する工程；
を包含し、それによって、脂質レベルを調節し得る化合物を同定する、方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、前記細胞は、マクロファージである、方法。

【請求項3】

請求項1に記載の方法であって、前記細胞は、肝細胞である、方法。

【請求項4】

請求項1に記載の方法であって、前記化合物は、低分子、ペプチド、および抗体からなる群より選択される、方法。

【請求項5】

請求項1に記載の方法であって、前記ポリペプチドは、異種アミノ酸配列をさらに含む、方法。

【請求項6】

心血管障害を処置し得る候補化合物を同定するための方法であって、

a) 配列番号2のアミノ酸配列と少なくとも95%同一なアミノ酸配列を含むポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；

b) 配列番号1または配列番号3のヌクレオチド配列を含む核酸と少なくとも95%同一なヌクレオチド配列を含む核酸分子によりコードされるポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；

c) 配列番号2のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド；および

d) 配列番号1または配列番号3に示されるヌクレオチド配列によりコードされる、ポリペプチド；

からなる群より選択されるポリペプチドを発現するサンプルを、試験化合物と、該化合物が該ポリペプチドに結合するために適切な条件下で接触させる工程；ならびに

i i) 該試験化合物が該ポリペプチドに結合するかどうかを、決定する工程；
を包含し、それによって、心血管障害を処置し得る化合物を同定する、方法。

【請求項 7】

心血管障害を処置し得る候補化合物を同定するための方法であって、

- a) 配列番号 2 のアミノ酸配列と少なくとも 95 % 同一なアミノ酸配列を含むポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；
- b) 配列番号 1 または配列番号 3 のヌクレオチド配列を含む核酸と少なくとも 95 % 同一なヌクレオチド配列を含む核酸分子によりコードされるポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；
- c) 配列番号 2 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド；および
- d) 配列番号 1 または配列番号 3 に示されるヌクレオチド配列によりコードされる、ポリペプチド；

からなる群より選択されるポリペプチドを発現するサンプルを、試験化合物と、該試験化合物が該ポリペプチドの活性を調節するために適切な条件下で接触させる工程；ならびに

- i i) 該試験化合物が該ポリペプチドの活性を調節する能力を、アッセイする工程；
- を包含し、それによって、心血管障害を処置し得る化合物を同定する、方法。

【請求項 8】

心血管障害を処置し得る化合物を同定するための方法であって、

- a) 配列番号 1 または配列番号 3 のヌクレオチド配列と少なくとも 95 % 同一なヌクレオチド配列を含む、核酸分子；
- b) 配列番号 1 または配列番号 3 のヌクレオチド配列を含む、核酸分子；
- c) 配列番号 2 のアミノ酸配列と少なくとも 95 % 同一なアミノ酸配列を含むポリペプチドをコードする、核酸分子；および
- d) 配列番号 2 のアミノ酸配列をコードする、核酸分子；

からなる群より選択される核酸分子を発現するサンプルを、試験化合物と、該化合物が該ポリペプチドの発現を調節するために適切な条件下で接触させる工程；ならびに

- i i) 該化合物が該核酸分子の発現を調節する能力を、アッセイする工程；
- を包含し、それによって、心血管障害を処置し得る化合物を同定する、方法。

【請求項 9】

前記サンプルは、ポリペプチドまたは細胞である、請求項 6、7、または 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記細胞は、マクロファージまたは肝細胞である、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記化合物は、低分子、ペプチド、および抗体からなる群より選択される、請求項 6 または 7 に記載の方法。

【請求項 12】

前記化合物は、アンチセンス核酸分子である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 13】

前記ポリペプチドは、異種アミノ酸配列をさらに含む、請求項 6 または 7 に記載の方法。

【請求項 14】

心血管障害を有する被験体または心血管障害を発症する危険のある被験体を同定するためのキットであって、該キットは、第 1 の増幅プライマーおよび第 2 の増幅プライマーを含み、該第 1 のプライマーは、配列番号 1 または 3 の少なくとも 25 個連続するヌクレオチドを含み、そして該第 2 のプライマーは、配列番号 1 または 3 の相補体からの少なくとも 25 個連続するヌクレオチドを含む、キット。

【請求項 15】

心血管障害を有する被験体または心血管障害を発症する危険のある被験体を同定するためのキットであって、該キットは、

- a) 配列番号 2 のアミノ酸配列と少なくとも 95 % 同一なアミノ酸配列を含むポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；
- b) 配列番号 1 または配列番号 3 のヌクレオチド配列を含む核酸と少なくとも 95 %

同一なヌクレオチド配列を含む核酸分子によりコードされるポリペプチドであって、該ポリペプチドは、アミノペプチダーゼ活性を有する、ポリペプチド；

c) 配列番号 2 のアミノ酸配列を含む、ポリペプチド；および

d) 配列番号 1 または配列番号 3 に示されるヌクレオチド配列によりコードされる、ポリペプチド；

からなる群より選択されるポリペプチドと、

該ポリペプチドに選択的に結合し得る抗体と、
を含有する、キット。

【請求項 16】

心血管障害を有する被験体を処置するための薬学的組成物であって、

請求項 1、6、7、または 8 において同定される化合物
を含む、組成物。

【請求項 17】

細胞における脂質産生を調節するための薬学的組成物であって、

請求項 1、6、7、または 8 において同定される化合物
を含む、組成物。